【広島ライセンスセミナー】C表

2016, 12, 23

"ほめる"ための活動を授業導入から7分間で仕組むために 「フラッシュカード&重要語句かるた」をリンクしたシステムを提案する。

学年·教科:中学校全学年 理科

法則化中学/福山 代表

久保木 淳士 (13級) ID2672

2016年10月23日(日)中国セミナーIN 岡山『小森栄治氏ヘッド・アース・モデル実践による地球目線モデルとスペースマン モデルによる宇宙目線モデルをリンクさせる指導法を提案する。』C表(18級→13級)

2014年11月16日教え方セミナー授業力向上会場 | N香川『宇宙ごみ除去システムの技術』 C表 (21級→18級) 2014年8月26日第7回理科は感動だ!丸ごと小森栄治塾『産業を支える滑車』 C表 (22級→21級)

本授業の主張点

フラッシュカードと重要語句かるたの活動をリン クさせる。

授業導入の7分間をシステム化する。そのシステ ムで、毎時間、生徒が楽しく・安定して授業を受 けることができ、学力の定着を図ることができる。 特に、教師が生徒をほめるための場面を意図的に 作り出し、成功体験を積ませる活動につなげる。

指導計画

作成したフラッシュカード&かるた

	物理	化学	生物	地学
中 1	光	物質	植物 春の花 秋の花	地震 火山 岩石
中 2	電気用図記号	原子分子	細胞 人体 動物の 分類	天気 雲 季節
В 03	エネルギー	イオン	食物連 鎖	宇宙 月の満 ち欠け

「本時の展開」

- ①植物の勉強です。先生のあとについて言います。
- ②フラッシュカードを使った指導
- <1>2⇒1⇒0のパーツ
- <2>裏返して記号だけ読むパーツ
- <3>その他のパーツ (男女別、列指名、対戦等)
- ③次はかるたを行います。
- ※「取るとき『はい』と言いなさい。」と指導する のが五色百人一首の場合であるが、重要語句か るたは、その札に書いてある用語を言うように 指導する。
- ※「同じ札に手が出た時」や「札をさがす時」、「声 を出している子へ指導」「まちがえた札を取った 場合の指導」など一時一事で指導を加えていく。

本授業について

中学校の理科授業において主眼にしたいのは、科学 的な思考の育成や科学技術や科学の原理が日常生活 や社会を豊かにしていることや安全性の向上に役立 っていること、理科で学習することが様々な職業など で関係していることなど、日常生活や社会との関連を 重視した授業を行うことである。しかし、科学的な言 葉や植物、動物の種類の名前を知り、覚えておかなけ れば、授業の中で生徒の力はつかないと考える。つま り、科学的な用語や種類などの内部情報の蓄積が必要 である。フラッシュカードは情報の蓄積において有効 なツールとして挙げられる。授業の始めにフラッシュ カードを行い、生徒は熱中する。中学生でも熱中する。 そのような文化を理科の場でも活用していきたい。

また、かるたも導入することで、知識の定着を図る。 かるたの実践は、五色百人一首や名句百選かるたなど のシステムを応用する。フラッシュカードで出てきた 重要語句や植物・動物の名前について説明する文章を 5・7・5調で作成し、かるたとしている(原実践は 栃木県の荒川拓之氏)。これらを応用して、フラッシ ュカードとかるたの活動をつなげるために、フラッシ ュカードの指導パーツの中に、かるたででてくる用語 を組み込み、リンクさせる。点と点の活動を線でつな げる活動である。

フラッシュカードやかるたを行う場面では、ほめる 場面を教師によりたくさん創り出せる。教師に合わせ て声を出す生徒や、札をだす時や対戦する時など、教 師が生徒をほめるために意識的に観察し, 積極的にほ め、生徒の自己肯定感を高める指導を行いたい。そし て、指導に従って素直にゲームをしている場合など望 ましい行動も褒めて強化していく。

本授業では、中学校3年間の各単元ごとに、かるた とフラッシュカードをリンクさせた教材を提案する とともに、その指導法についても提案したい。

フラッシュカード





フラッシュカードの有効性

フラッシュカードは表面に図または絵が、裏面に は用語が書かれたカードの集まりである。これを テンポよく見せながら、用語を教師が発音すれば、 生徒からも用語が返ってくる。説明しなくても. 生徒は用語の意味を瞬時に理解することができ る。教師は後ろから前にテンポよく見せる。慣れ てきたら、生徒たちだけでも言わせることもでき る。さらにカードの見せ方を工夫することで、子 ども達も熱中する。フラッシュカードは楽しく用 語を覚えることができる教材である。







apple

五色百人一首の有効性

これまで全国で10万人の教師が指導し、300万人の子ども たちが,この五色百人一首とふれあってきた。五色百人一首の 効果は、主に次の3点である。

①学級がまとまる。②学級が知的になる。③男女の仲が良くなる。

教師の指示を聞くことで試合は楽しくなり、次の札が読まれ る間も静かにしなくてはいけないため五色百人一首をするこ とによって、クラスの中で、教師の指示が入るようになり学級 崩壊からの生還が可能となる。また、試合の前後には握手をし て挨拶をするなどのルールから男女の手が自然と触れあうこ とによって男女の仲も良くなるきっかけをつくる。そして三つ の大きな効果の他に、「発達障がいの児童が100回試合をし たころから負けを認めるようになった」という事例が全国から

寄せられた。教師が読みをコ ントロールすることによっ て、発達障がいのある児童・ 生徒にも「やれば、出来る」 と自己肯定感を高めることが できる教材である。



理科重要語句かるた 荒川氏実践

「垂末上来感動だ」,52只 33ページ

〒329-2752 栃木県那須塩原市三島 2-122-29 Tel&Fax 0287-37-8425

記憶させるためには「楽しい」繰り返しを

栃木県/矢板市立矢板中学校 荒川拓之

1 重要語句カルタ

五色百人一首では、子どもたちが、 上の句と下の句をリズムで覚え、楽し く学習することができる。この教材を ヒントに、「重要語句カルタ」を単元 別に作成した。昨年度、中学2年生で は、「原子・分子」「動物」「天気」 「電流」の4単元で作成し、今年度、 中学3年生バージョンを作成している。 栃木県入試問題の問題を過去10年分 当たり、その中の問題を入れることを

- 原則にしている。 1つの単元で20句である。以下、 中学3年生の生物単元のものである。
- 1. 核合体、精細胞と卵細胞で、受精 だよ
- 2. シイタケやニュウサンキンは、分
- 3. 乳酸菌、大腸菌はね、細菌類 4. 生殖細胞、つくる分裂、減数分裂
- 5. 細胞の、分裂時には、染色体 6. 雄雌の、区別があるのが、有性生
- 7. 親から子へ伝わる形質、優性形質 8. 遺伝子は、染色体の中の、DNA 9. 細胞を、離れやすくする、塩酸だ
- 10. 分裂後、細胞大きくなり、成長

- 12. 精子と卵、特別な細胞、生殖細
- 13 受精卵 細胞分裂後け 环にた
- 14. 生物が、食う食われるのが、食 物連鎖
- 15. 有機物が、分解者の呼吸で、無
- 16. 有機物、光で生み出す、生産者 17. 片親の、形質表れ、優性の法則 18. 減数分裂、遺伝子分かれて、分
- 離の法則 19. 動物は、植物頼みの、消費者だ

THE R.

20. 形質が、代々同じは、純系だ





2 子どもたちの感想

子どもたちの感想には、次のような ものがある。「カルタですぐに法則な ども覚えられていい」楽しく学習でき ると好評である。

(hiroyuki@df6. so-net. ne

熱中させ、やる気にさせるプロセスを脳科学から考える

杉山登志郎氏は「発達障害の子どもたち」(2007年、講談社) の中で次のように述べている。

すべての子どもにとって、健康なそだちに普遍的に必要なもの は何かということを考えてみると、愛着者から与えられる肯定 感と, 自己自身が育む自尊感情の二つではないかと思う。この 自尊感情とは空想的な万能感の対極にあるものである。自分の 万能感を乗り越え、しかしその上でなお自分もそこそこやれて いるという実感である。

学習活動の中で、教師が生徒の自己肯定感を高める手立てを講 じる必要がある。

平山諭氏は「満足脳にしてあげれば誰もが育つ」(2011年、ほ おずき書籍)の中で次のように述べている。

8歳までのワーキングメモリートレーニングは極めて効果的 である、としワーキングメモリートレーニングの具体例とし て,フラッシュカードを高速で見せる,五色百人一首の読み札 を高速読みする、ことを挙げている。

このとき学習意欲を引き出すスキルとして①作業目的を明確 にしてあげる、②この学習は必要だと思わせる、③作業や運動 をたくさん取り入れる、④高く評価する・ほめる・励ますよう にする、⑤できないことも尊重する、と述べている。

学習意欲、つまりやる気を引き出す効果は、篠原菊紀氏が「子 どもの地頭をよくする方法」の中では、脳の奥にある線条体と いう部位が関わると指摘している。

線条体で無意識な行動や手順が、ドーパミンの放出による快感 と結びつくのである。

直観的に答えを出さなければならないような状況でも線条体 (尾状核)を使って答えを出し、快と結びつき、これこそがや る気の正体であると主張している。つまり、フラッシュカード やかるたによる活動をさせることが脳を刺激し、やる気を引き 出し、そして覚えることができたとういう自己肯定感を感じな がら学習できるプロセスであると考える。

参考文献 「子どもの地頭をよくする方法」篠原菊紀(ディスカバー)/「満足脳にしてあげれば誰もが育つ」平山諭(ほおずき書籍) /「発達障害の改善と予防」澤口俊之(小学館)/「脳が認める勉強法」ベネディクト・キャリー(ダイアモンド社)/「発達障害の子ど もたち」杉山登志郎 (讃談社現代新書) / 「脳の強化書」加藤俊徳(あさ出版) / 「理科は感動だ 52 号 p33 "記憶させるためには「楽し い」繰り返しを"| 荒川拓之(向山・小森型理科研究会機関紙) / 「子どもが理科に夢中になる授業」小森栄治(学芸みらい社)/「『理科』 授業の新法則 6年生編(授業の新法則化シリーズ)」向山洋一(学芸みらい社)/「中学校の理科がよくわかる本」小森栄治(明治図書) 教科書「新編 新しい科学1~3|(東京書籍) /教科書「未来へ広がるサイエンス1~3」(啓林館)/教科書「自然の探究 中学校理科 $1 \sim 3$ | (教育出版) / 教科書「中学校 科学 $1 \sim 3$ | (学校図書) / 教科書「新版 理科の世界 $1 \sim 3$ | (大日本図書) / 「科学技術の発達 の対応 | 小森栄治 (明治図書) / 「中学校学習指導要領 理科 H20 年度 | (文部科学省) / 「中学校学習指導要領 解 説編 理科 H20 年度 | | (文部科学省)

授業導入の7分間をシステム化する ~「フラッシュカード&重要語句かるた」をリンクしたシステム~

法則化中学/福山・福山理科の会

久保木淳士

〒721-0975 広島県福山市西深津町六丁目 6-15-2 a.k.libra17carp@gmail.com

フラッシュカードと重要語句かるたの活動をリンクさせる。

授業導入の7分間をシステム化する。毎時間、生徒が楽しく・安定して授業を受けることができ、学力の定着を図れるシステムである。

正進社フラッシュカード

歴史人物フラッシュカード

聖徳太子

四字熟語フラッシュカード

やるだけで子どもたち





十七条の憲法

キーワードで各人物の 四字熟語をその意味(説明) 業績も覚えられる。 と一緒に覚えられる

以心

谷 和樹 (玉川大学准教授)

フラッシュカードのユー スウエアで子どもたちが 熱中する。

正進社 HP より http://www.seishinsha.co.jp/book_s/category.php?p=117&c=null

<実践の具体>「フラッシュカード」と「重要語句かるた」をリンク

導入その1 2分 フラッシュカード

<1>2⇒1⇒0のパーツ

<2>裏返して記号だけ読むパーツ

<3>説明も入るパーツ

- <4>その他のパーツ
 - •男女別 •列指名
 - 変化形 対戦

などなど・・・



生徒「タンポポだ!」

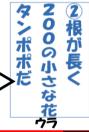
教師は説明を読み、生徒は用語を読むよう指示

教師「根が長く200の小さな花?」



導入その2

5・7・5調で語句を説明している かるたを用いて対戦する。







オモテ

五色百人一首/五色名句百選かるた





学級経営・授業での強力なツール

- ①ルールが守れるようになる。集団生活の約束が身につく。 ②男子と女子の子が仲良くなる。教室の雰囲気がよくなる。
- ③発達障害をもつ子で、決して負けを認められなかった子が、 初めて負けを受け入れるようになる。

重要語句かるた



精細胞と卵細胞で 校合体



向山・小森型理科研究会 機関紙「理科は感動だ」52号 栃木県 荒川拓之先生 論文

生徒アンケートより

班で学習したリペアガビで学習したりするなど、わからないところ がおれば、愉くことができろっていよか、た。 カルタも ケクケのリズムでわかりやすくかほろりんたのでてストニ もやくにた。たし、とってたっしか。本は生力で、楽しまかかわ ろのかと思いました。

理料の言葉は、いつも教料書を見、トトト写して質知をりない、助り頭に はいってこなか、たけど、手気紫で、理料用語を覚えるかる本をして、楽しく覚えられる。 頭にもはいてきました。なので、ラストが近かいたらかるたとやるようたしては (いです! またが覚えるとかたくさんわっても、投業でわかりやすく、教えてくたはる のひ、お賞えやすく記憶に獲りやすかったです



